

## 使用説明書

プロナ  
**Blaune** 泡カラー



- ★ご使用の際は必ず最後までよく読んで正しくお使いください。
  - ★ヘアカラーはまれに重篤なアレルギー反応をおこすことがあります。
  - ★ご使用の際は毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。
- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。

### ▲ 垂れた泡(混合液)が目に入らないようご注意ください

- 目に入ると、痛みがなくても損傷(角膜の炎症等)を受けることがあります
- ゆるい泡や液状で出た場合は髪につけないでください
- 入浴中や汗をかいた状態では使用しないでください

## 使用上の注意

### 1. 次の方は使用しないでください。

- ① 今までに本品に限らずヘアカラーでかぶれたことのある方
- ② 染毛中または直後に、じんま疹(かゆみ、発疹、発赤)あるいは気分の悪さ(息苦しさ、めまい等)を経験したことのある方
- ③ 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の結果、皮膚に異常を感じた方
- ④ 頭皮あるいは皮膚が過敏な状態になっている方(病中、病後の回復期、生理時、妊娠中等)
- ⑤ 頭、顔、首筋に、はれもの、傷、皮膚病がある方
- ⑥ 腎臓病、血液疾患等の既往症がある方
- ⑦ 体調不良の症状が持続する方(微熱、倦怠感、動悸、息切れ、紫斑、出血しやすい、月経等の出血が止まりにくい等)

### 2. 使用前のご注意

- ① **染毛の2日前(48時間前)には右の手順に従って毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)を行ってください。**  
パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。テスト部位の観察はテスト液塗布後30分位および48時間後の2回行います。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化によりかぶれるようになる場合もありますので、毎回必ず行ってください。
- ② 頭髮以外には使用しないでください。本品は頭髮用の製品です。
- ③ 眉毛、まつ毛に使用しないでください。薬液が目に入るおそれがあります。
- ④ 顔そり直後は染毛しないでください。皮膚が細かく傷ついているおそれがあり、刺激等を受けやすくなります。
- ⑤ 染毛の前後1週間はパーマントウェーブをかけないでください。髪を傷めたり、色落ちしたりすることがあります。

### 3. 使用時のご注意

- ① 薬液は使用直前に混合し、直ちに使用してください。
- ② 換気の良いところで使用してください。
- ③ 必ず添付の手袋を着用してください。
- ④ 染毛中に入浴したり、染める前に髪をぬらしたりしないでください。汗や皮脂等で薬液が目に入るおそれがあります。
- ⑤ 薬液が顔、首筋等につかないようにしてください。薬液がついたときは、直ちに水で洗い落としてください。
- ⑥ 薬液や洗髪時の洗い液が目に入らないようにしてください。  
目に入ると激しい痛みを生じたり、場合によっては目が損傷(角膜の炎症等)を受けたりすることがあります。万一、目に入ったときは絶対にこすらないで、直ちに水またはぬるま湯で15分以上よく洗い流し、すぐに眼科医の診療を受けてください。
- ⑦ 染毛中に発疹、発赤、はれ、かゆみ、強い刺激等の皮膚の異常やじんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れた場合には、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。
- ⑧ 染毛後に何らかの異常を感じた場合には、必ず医師の診療を受けてください。

### 4. 取り扱い上のご注意

- ① 混合した薬液の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。
- ② 混合した薬液は保存しないでください。ガスが発生して容器が破裂するおそれがあり危険です。

### 5. 保管上のご注意

- ① 幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲んだり食べたりすると危険です。
- ② 高温や直射日光をさけて保管してください。

\* 幼児には使用しないでください。  
\* 認知症の方などの誤飲を防ぐため、置き場所にご注意ください。  
\* 肌に異常が生じていないかよく注意して使用してください。  
肌に合わない時、使用中に赤み、はれ、かゆみ、刺激、色抜け(白斑等)や黒ずみ等の異常が出た時、直射日光があたって同様の異常が出た時は使用を中止し、皮膚科医へ相談してください。使い続けると症状が悪化することがあります。



**今までにヘアカラーでかぶれたことのある方は、絶対に使用しないでください。**

- 今までにヘアカラーでかぶれたことのある方
- パッチテストの結果、異常があった方

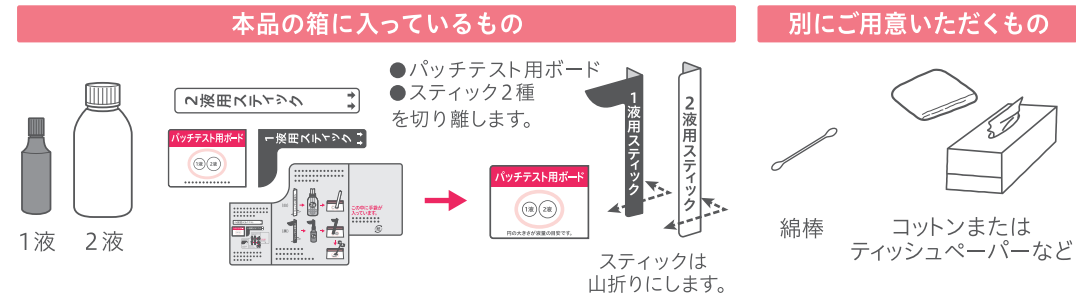
染める前に以下の連絡先までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は  
花王 消費者相談室 ☎0120-165-692  
〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3  
www.kao.co.jp/blaune/

## 皮膚アレルギー試験(パッチテスト)の手順

パッチテストは、ヘアカラーにかぶれる体質であるかどうかを調べるテストです。過去に何回も異常なく染毛していた方でも、体質の変化などにより突然かぶれるようになる場合もありますので、**毎回必ず、染毛の48時間前**にパッチテストを行ってください。

### step1 次のものを準備します。



### step2 パッチテスト用の混合液をつくります。

1. 白い2液容器に、白い2液用スティックを奥まで入れて液を取り、パッチテスト用ボードの(2液)と書かれた円内につけます。円の大きさまで、1~2回液を取ります。
2. 黒い1液容器に、黒い1液用スティックを奥まで入れて液を取り、パッチテスト用ボードの(1液)と書かれた円内につけます。  
※それぞれの円の大きさが液量の目安です。
3. 綿棒で充分にかき混ぜます。

### step3 腕の内側にぬって、48時間放置します。

- 混合液ができたら、綿棒の先端につけ、腕の内側に10円硬貨大にうすくぬり、自然に乾燥させます。
- そのまま触れずに48時間放置します。(時間を必ず守ってください) 混合液をぬったところは絆創膏等で覆わないでください。  
※ぬった部分は茶色などに着色しますが、パッチテスト終了後、通常の入浴により数日程度で落ちていきます。  
※混合液が乾燥するまで、衣服につかないようご注意ください。  
※ぬった部分が30分位しても乾かない場合は、ティッシュペーパーなどで軽くふき取ってください。  
※正確な結果を得るために、48時間は、テスト部位をぬらしたり、こすったり、絆創膏等を貼ったりしないでください。入浴やシャワーは、なるべくひかえてください。やむをえない場合は、テスト部位をぬらさないようご注意ください。

### step4 テスト部位の観察を行います。

(混合液塗布後30分位および48時間後の2回)

- ※ 塗布部に発疹、発赤、かゆみ、水泡、刺激等の皮膚の異常があった場合には、手などでこすらないで直ちに洗い落とし、染毛しないでください。
- ※ 途中、48時間以前であっても、同様の皮膚の異常を感じた場合には、直ちにテストを中止し、混合液を洗い落として染毛しないでください。

### step5 48時間経過後、異常がなければ染毛してください。

パッチテストの結果、異常があった場合は、染める前に肌の状態や商品について以下の連絡先までご相談ください。

商品に関するお問合せ・ご意見は ☎0120-165-692  
花王株式会社 〒103-8210 東京都中央区日本橋茅場町1-14-10

## ヘアカラーによるアレルギーのリスクについて

ヘアカラーによる「かぶれ」は、頭・髪の生え際・顔・首筋などに、かゆみ・はれ・赤み・ブツブツなどの症状がでることをいい、かゆみしか感じないこともあります。かぶれと気づかずに、又はかぶれの症状が軽いため使用を繰り返したり、症状が治まった後に再使用したりすると、次第に症状が重くなり、まれに「アナフィラキシー」という重篤なアレルギー反応(全身じんま疹、呼吸困難など)等が突然起こることがあり危険です。このようなかぶれの症状を経験された方は、絶対に使用しないでください。

## 使用前日までの注意

- パーマをかける方は、本品ご使用の1週間前までに済ませてください。
- 大切なご用など、お出かけ直前の使用はさけてください。万一皮膚に色がついてしまった場合を考えると、2~3日前までに染毛されることをおすすめします。
- シャンプーは、使用の前日までに済ませておきましょう。髪がとくに汚れている場合や、スタイリング剤、洗い流さないトリートメント、一時着色料(ヘアマスカラ・ヘアカースプレー・カラーフォームなど)や金属粉などが髪についている時は、地肌を傷つけないように注意して十分に洗い流してください。

## 使用直前の注意

- 本品は冷えずたり温まりすぎたりすると泡で出にくくなります。混合前に室温20~30℃に1時間以上置いてからご使用ください。
- 染まりや泡質に影響しますので、室温が20~30℃程度の場所でご使用ください。
- 薬液が衣服、床、じゅうたん、壁などに付着すると落ちませんので、充分注意してください。床などが汚れないように、あらかじめ新聞紙などを敷いてください。
- 金属製のクシやヘアピンなどは使わないでください。
- ヘアカラー特有のにおいがありますので、換気の良い場所でご使用ください。
- やむなく当日シャンプーする場合は、ご使用前に髪を乾かしておいてください。髪がぬれていると、液がたれたり、効果が弱くなったりすることがあります。

## 使用前の準備

### step1 次のものがあることを確認します。



### step2 身じたくをします。

- メガネ、コンタクトレンズ、イヤリング、ピアス、ネックレス、指輪などは、はずしてください。
  - 汚れてもさっつかえない前開きの衣服などに着替え、首にケープやタオルを巻いてください。
  - 髪がからまることありますので、染毛前に必ず髪をとかしてください。ブロッキングの必要はありません。
  - 泡(混合液)が皮膚についても落としやすいように、水をはじくクリームを顔まわり(顔、生えざわ)や耳、えり足、腕などにつけてください。  
※ クリームが髪につくと染毛効果が弱くなりますのでご注意ください。
- 全体染め用です。新しく生えてきた部分だけを染めるものではありません。  
● 違う色番号、色名の商品と混合しないでください。違う2つの色を混ぜても、その間の色にはなりません。  
● 1箱でセミロング程度の長さまで染めることができます。

## 目に泡(混合液)をいれないための注意

**!** 本品は、ゆるい泡や液状で出た場合、目に入り損傷を与えるおそれがあります。また、薬液が汗や皮脂、洗い流し液と混ざって目に入ることもありますのでご注意ください。

- 髪がぬれている場合は、液がたれることがありますので、必ず乾いた髪にご使用ください。
- 汗や皮脂がたれることがありますので、入浴中の使用はさけてください。
- 染めている間に汗などで泡や混合液が顔にたれてきて目に入る可能性があるため、あらかじめお手元に顔をふくためのティッシュなどをご用意ください。



How to use (English)  
使用方法 (中文)

## 使用手順

- 染める2日前(48時間前)に、裏面の要領で**毎回必ず皮膚アレルギー試験(パッチテスト)**を行ってください。
- ご使用前に、必ず裏面をよくお読みください。

ホームページで使い方の動画をご覧になれます。  
www.kao.co.jp/blaune/

- 本品は冷えすぎたり温まりすぎたりすると泡で出にくくなります。混合前に室温20～30℃に1時間以上置いてからお使いください。

ご使用の前に必ず使用手順を最後までよく読んで正しくお使いください。



本品は、ゆるい泡や液状で出た場合、目に入り損傷を与えるおそれがあります。また、薬液が汗やしずく、洗い流し液と混ぜて目に入ることもありますのでご注意ください。  
ゆるい泡や液状で出た場合は**髪につけずに、右のHELP**をよく読んでください。

## 1 使用する直前に混合液をつくります。

※混合液と仕上がりの色は異なります。  
濃い紫色や茶色など変わっても、仕上がりの色には影響しません。

- 2液の平キャップをはずし、1液全量を2液に加え、再度平キャップを閉めます。すぐに「ボトルを上下逆さにして戻す」動作を、1回1秒を目安に5回繰り返します。



※添付のトリートメントは混ぜないでください。

※この時に、フォーマーキャップは絶対につけないでください。

- 2液ボトルの平キャップをはずし、ピンクのフォーマーキャップをつけて、回らなくなるまでしっかり閉めます。



**NG** 容器を強く振らない。容器の中いっぱい泡立ってしまうと、使う時、泡で出にくくなります。

**注意** ●混合液をついたら、すぐに使い始めてください。混合後、60分以上たつと効果がなくなります。  
●混合液が入った状態で放置すると、ガスが発生し、液があふれ出たり容器が破裂したりすることがあります。

## 2 手袋をして、手に泡を出します。



**NG** ●容器を振って、容器の中で泡立てないでください。  
●ゆるい泡や液状のものは髪につけないでください。

## 3 乾いた髪に、泡をつけます。

※写真・イラストはイメージです。泡は実際と異なる場合があります。



- 指で地肌を強くこすりすぎないようにご注意ください。
- 泡(混合液)が垂れた時は、目に入らないように、すぐにティッシュペーパーなどでふき取ってください。
- 泡(混合液)が皮膚についた時は、水でしめらせたティッシュペーパーなどですぐにふき取ってください。時間がたつと色が落ちにくくなります。
- 染毛中にかゆみや発疹等の異常、じんま疹、息苦しさ、めまい等の症状が現れたら、直ちに薬液をよく洗い流し、すぐに医師の診療を受けてください。

つける時間：20分以内

放置時間：約20分

- 髪をざっくり分けて、根元からたっぷり泡をつけます。

使用量の目安  
※使用量が少ないと十分に染まりません。

セミロングヘアの方  
**全量**

ショートヘアの方  
**3/4程度**

混合液を容器の矢印の高さまでお使いください。

**POINT** たっぷりの泡で髪全体をつつみこむと、ムラなく染まります。



※つけ始めに泡が髪にしみこんで消えてしまうことがありますが、つけ続けて髪全体になじませてください。

※髪が長い場合は、毛先までたっぷり泡をつけてなじませます。髪全体につけた後、髪をまとめます。

**NG** 容器から直接髪に泡を出さない。泡が目に入ったり、周囲に飛び散ったりするおそれがあります。

**NG** 髪がからまないように注意。  
●手のひらで押さえつけて強くこまない。  
●髪を頭頂部にまとめた後は激しくこまない。

- 使用量の目安まで泡をつけ終わったら、髪をまとめ指を立てて髪全体をやさしくもみこみます。



**POINT**

泡がねっとりとするまでもみこむと髪に密着し、きれいに染まります。

- もみこんだ泡で髪全体をつつみこみます。



塗り終わりの状態

※泡が少ない場合はつけ足してください。使用量が少ないと十分に染まりません。

- 放置します。

顔まわりや耳、えり足、腕などに泡(混合液)がついている場合は、ふき取ってください。

※硬い髪・太い髪などの染まりにくい髪質の方は、5～10分程度長めに放置することをおすすめします。  
※放置中に泡が消えることがあります。仕上がりに影響ありません。

※放置中にたれそうなのはもう一度もみこんでください。

※放置中に頭にラップやヘアキャップをつけると液だれのおそれがありますので使用しないでください。

**注意** 泡のついた髪が目にかかったり、髪からはねた泡が目に入ったりしないようご注意ください。

## 4 放置時間がすぎたら、よくすすいだあと、シャンプー・添付のトリートメント(洗い流すタイプ)をし、よく乾かします。

- ①放置時間がすぎたら、少しずつぬるま湯をかけて、やさしく髪をほぐすようにしながら指を通します。
- ②よく洗い流し、シャンプーはいつもよりいねいに2回してください。  
●よく洗い流さないと衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがあるのでご注意ください。
- ③添付のトリートメントをして、すすいでください。
- ④ヘアカラー直後は色移りすることがあるので、汚れてもさすつかえないタオルで髪をふいてください。
- ⑤髪を十分に乾かしてください。



洗い流し液が目に入らないように目をつぶって髪をすすいでください。

## HELP!

ゆるい泡や液状で出てきたら…

次のポイントを確認してください。

- ✓容器の中が泡でいっぱいになっていませんか? 容器を立てて3～4回押し、ゆるい泡や液を捨ててください。



- ✓容器を傾けて出していないですか? 容器を立てて泡を出してください。



※それでもゆるい泡や液状で出てくる場合は、使わずに、花王 消費者相談室 ☎0120-165-692までご相談ください。

万一、目に入ったら…

痛みや異常を感じなくても、絶対にこすらないで直ちに流水(水またはぬるま湯)で15分以上よく洗い流し、すぐ眼科医の診療を受けてください。染毛後にかすみ等の異常を感じたときも同様に、直ちに洗眼し、すぐに診療を受けてください。



皮膚に着色してしまったら…

無理に落とそうとすると肌を傷めることがありますので、強くこすらないでください。

- メイク落とし(ジェル、クリームなど)を着色した部分につけて20秒ほどなじませ、ティッシュペーパーなどでふき取ります。次に石けんや洗顔料を泡立てて洗い、すすぎます。
- 落ちにくい場合は、綿タオルで石けんや洗顔料を泡立ててやさしくマッサージし、洗い流してください。

上記のように落としたりもかかわらず、多少色が残った場合でも洗髪や入浴によって数日程度で自然に落ちていきます。

※メイク落としや石けんなどをご使用の際は、目に入らないようにご注意ください。

**注意** ① 混合液の残りは効果がなくなります。必ず洗い流して捨ててください。  
② 混合液は保存しないでください。混合液が入った状態で放置すると、ガスが発生し、液があふれ出たり容器が破裂したりすることがあります。

※残った混合液、フォーマーキャップ、ボトルは再使用できません。  
※フォーマーキャップ、ボトルは、すぐに水などで軽くすすぎ、混合液を洗い流してから、ビニール袋などで包んでごみに出してください。  
※次のような場合は、衣類、帽子、枕カバーなどに色移りすることがありますのでご注意ください。

- 髪がぬれているとき。(汗をたくさんかいたとき、雨にぬれたとき、水泳、洗髪後など)
- 育毛剤、ヘアリキッド、ヘアフォームなどの頭髪用品を多量に使用したとき。